

# 当地はSG、GI優勝がある得意水面

視線の先は年末大一番



## 吾 憲

9月25~7日 住之江पोर्ट

GI「高松宮記念特別競走」

## 3 浜野谷

今年は3月からついで24場制覇を達成。4月大村ダイヤモンドCで貴塚のGI優勝。そして最大のイベントだったのは、何ととっても7月に芦屋

で開催されたSGオーシャンカップ。ファイナル1号艇をゲットし、最後まで完璧な逃げを披露。07年の平和島クラシック以来、実に14年ぶりのSG奪取。直前の蒲郡メモリアルでも優出(4着)。そう、強いケン



宮高松以来の18年 宮高松以来の18年 宮高松以来の18年 宮高松以来の18年

ゴが帰ってきた。

「今年がダメだったらもうないなって走ってる。オーシャンは純粋に初優勝した時の感じであれしかったですね(笑)」

この優勝で獲得賞金ランクも一気にグランプリ圏内へ浮上し、モチベーションもグンとアップ。

「ここまで来たらもうちょっと欲を出して6位までに入りたいですね」

11月に48歳を迎える浜野谷だが、最近はずいぶん若々しい。レース内容も以前は捲り差しが主体だったが、今は捲りもけっこう多い。

「若い頃よりも今の方がスピードはあると思うよ。昔はおじさんだらけの中だったんで目立ってただけでしょ。もう捲り差しより今は捲りの方が多いな」

住之江は8月アサヒビールカップ。まったく実績のないエンジンを引いてしまい初日ドリームは大敗。それでも整備とペラ、チルトの調整で2日目以降は日増しに上昇。優出(2着)は外さなかった。何より当地はSG、GIで優勝がある「大好き」で実績十分の水面。年末のグランプリを見据え、ケンゴが今節も暴れまくる。

|| 終わり ||